

乳幼児期家庭教育学級

にじっ子

🍷👻🦇🍷👻 「描く活動」から 説明する力を育てる 🍷👻🦇🍷👻

「ここで・これに描こうネ」と場所と紙を与えられた子どもは ボールペンを片手に心ウキウキ・輝く目で活動開始。「ママ来て〜」「パパ見て〜」を連発しながら、線や丸や何か(?)を描いています。**忙しくても時々近づいて「これはなあに〜」と聞いたり「ママ(パパ)も一緒に描こう」と、お得意(?)のお花や鳥・魚・身近な(子どもが分かる)ものの特徴をとらえて描いてみましょう。**

そして**自分のことばでしっかりと説明してあげる**——これが大切です。

子どもが形を学び・説明の仕方を学ぶチャンスです。

今、自分が描いた線や丸が次は少しまとまった形になり、しかもその説明ができるようになります。2才5ヶ月のTちゃんは「あのネ、これはクルマです。パパが運転してここにママがいてここにネエネがいてここにボクがいて。アッおばあちゃんわすれていた。おばあちゃんはここにいます」と片言まじりながら一生懸命説明するのだそうです。



(私が)実際にその場に居た訳ではないのですが、ママの問いかけにニコニコ顔で説明するTちゃんの姿が思い浮かびます。

説明する力——これは「正確な知識」であり、円滑な人間関係づくりへの大切な要素となります。

今、最も必要とされているコミュニケーションカの出発です。

どうぞ、ご家族で「これなあに？」——「お花だよ」「何のお花？」——「コスモスです」

「じゃあママもコスモス描いてみよう。コスモスは白や赤やピンクや黄色があって、秋風にゆられて楽しそうです」

さて、次の機会の子どものコスモス(お花)は……ほらネ、**変わってきたでしょう。説明も変わってきたでしょう。**

※絵本の絵は描く活動、文章は説明する力、だから絵本は素晴らしいのです。**にじっ子ちゃんの「読書の秋」は、絵本で「描く(活動)」と「説明する力」に出会わせましょう。**

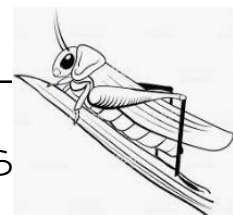
(文：垂井 美千代)



ほっとさんの教え (臼杵市家庭教育10か条)の中から

⑤ **家族団らんを楽しむと 子どもは心が安定するよ**

パパ渾身のバッタの絵に家族中で大拍手。ママのミニトマトには5才のSちゃん思わず「ワー食べたい!」と。パパもママもどんな説明をしてあげたのでしようネ。





にじっ子ひろば

2019・10・24

「やきいもグーチーパー」

やきいも やきいも おなかグー
ほかほか ほかほか あちちのチー
たべたら なくなる なんにもパー
それ やきいもまとめて グー チー パー




◎次回は「秋の遠足・おにぎりを食べよう」

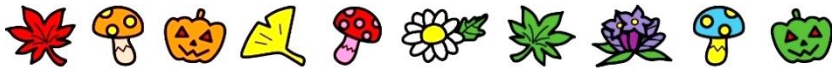
11月14日(木) 10時までに臼杵石仏に集合

持ち物：出席ノート・おにぎり弁当・水筒・着替え・
タオル・虫よけパッチなど

*雨のときは公民館和室で活動します。

問い合わせ先：臼杵市中央公民館 Tel.63-6444 佐藤まで

時間	活動内容
9:30	受付 自由遊び
10:00	ごあいさつ トトロの体操「さんぽ」 読み聞かせ 「どうそのいす」 歌「やきいもグーチーパー」
10:30	芋ほり ・芋ほりの練習をしよう ・芋ほり
10:50	芋を食べよう 安藤さんの話 
11:05	誕生会
11:15	体操「手のひらを太陽に」
11:30	おさがりマーケット
12:00	さようなら



おすすめ絵本

『おさがり』

くすのきしげのり：作 東洋館出版社

おねえちゃんの「おさがり」であるじょうぎを恥ずかしいと感じているなっちゃん。そんななっちゃんに先生が話してくれた思い出は……。 「おさがり」って、ちょっとマイナスなイメージもあり、「新品がいいなあ」と思う気持ちもよくわかります。この絵本で、**モノを大切に**する心や受け継いでいくことの大切を感じてもらえたら嬉しいです。



『しぜんにタッチ！ おいもができた』

ひさかたチャイルド

「秋といえば、芋ほり・焼き芋！」と発想してしまう人も多いのではないのでしょうか？ そんなさつまいもの成長を**写真で紹介**している本です。苗作り・苗植えから葉っぱや土の中のおいもの成長の過程など、**日頃見ることのできないところまで、詳しく**紹介しています。一緒に読んで、**子どもさんの「食」や「植物」への興味を引きだして**いきましょう。



二冊ともこども図書館所蔵です。予約もできます。市営駐車場の無料券(二時間分)ももらえます。

